

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 11 月 5 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
- ・6/24 12:00 淡水化装置(逆浸透膜型)における処理を開始。
- ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。
- ・8/7 16:11 蒸発濃縮装置の本格運用を開始。
- ・8/19 19:33 第二セシウム吸着装置(B系ライン)を起動し、セシウム吸着装置および除染装置との並列運転によるたまり水の処理を開始。19:41 定常流量に到達。

[貯蔵設備]

- ・6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元 移送先	移送状況
1号機	・1号機タービン建屋 2号機タービン建屋	・11/4 15:48～ 移送実施中
2号機	・2号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・11/4 9:38～ 移送実施中
3号機	・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・11/2 10:11～ 移送実施中
6号機	・6号機タービン建屋 仮設タンク	・11/5 移送予定なし
	・仮設タンク メガフロート	・11/5 移送予定なし

移送先	移送先の水位状況 (11/5 7:00 時点)
プロセス主建屋	水位: O.P.+ 2,604 mm(水位上昇累計: 3,821 mm) 11/4 7:00 から 69 mm 下降
雑固体廃棄物減容処理建屋 (高温焼却炉建屋)	水位: O.P.+ 1,716 mm(水位上昇累計: 2,442 mm) 11/4 7:00 から 319 mm 上昇

トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (11/5 7:00 時点)

	トレンチ立坑	タービン建屋	原子炉建屋
1号機	O.P. < + 850 mm (11/4 7:00 と同じ)	O.P.+ 4,123 mm (11/4 7:00 から 217 mm 下降)	O.P.+ 4,390 mm (11/4 7:00 から 35 mm 上昇)
2号機	O.P.+ 3,009 mm (11/4 7:00 から 19 mm 上昇)	O.P.+ 3,029 mm (11/4 7:00 から 17 mm 上昇)	O.P.+ 3,112 mm (11/4 7:00 から 23 mm 上昇)
3号機	O.P.+ 3,225 mm (11/4 7:00 から 11 mm 下降)	O.P.+ 2,989 mm (11/4 7:00 から 17 mm 下降)	O.P.+ 3,174 mm (11/4 7:00 から 24 mm 下降)
4号機	-	O.P.+ 3,029 mm (11/4 7:00 から 10 mm 下降)	O.P.+ 3,043 mm (11/4 7:00 から 9 mm 上昇)

<放射性物質のモニタリング>

海水核種分析結果(参考値) 10/24 採取分より、放射能濃度の検出限界値を下げる取り組みを開始。

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5~6号放水口北側約30m	11/4	8:40	ND	0.05	0.03
福島第一 1~4号放水口南側約330m	11/4	8:20	ND	0.07	0.05
福島第二 1~2号機放水口南側約7km	11/4	7:50	ND	0.01	0.01

- ・その他、11/4に採取した福島県沿岸1地点および11/3に採取した沖合3地点の海水における主要3核種(ヨウ素-131、セシウム-134,137)については全てND。

<使用済燃料プールの冷却> (11/5 11:00時点)

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中(8/10 11:22~)	22.5
2号機	循環冷却システム	運転中(5/31 17:21~)	26.0
3号機	循環冷却システム	運転中(6/30 18:33~)	24.3
4号機	循環冷却システム	運転中(7/31 10:08~)	32

【4号機】・8/20~ 使用済燃料プール塩分除去装置の運転を開始。

<原子炉压力容器への注入・原子炉の状況> (11/5 11:00時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉压力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中 (給水系:約7.8 m ³ /h)	46.0	46.6	123.0 kPaabs
2号機	淡水注入中 (給水系:約3.0 m ³ /h,炉心スプレイ系:約7.2 m ³ /h)	69.6	73.4	117 kPaabs
3号機	淡水注入中 (給水系:約2.3 m ³ /h,炉心スプレイ系:約8.0 m ³ /h)	63.4	70.8	101.5 kPaabs

【1・2・3号機】・11/4 15:13 3号機原子炉注水ポンプの点検に伴い、3号機原子炉への注水を3号機原子炉注水ポンプから1号機原子炉注水ポンプおよび2号機原子炉注水ポンプへ切替したことに併せて、1号機原子炉への給水系からの注水量を約7.6 m³/h、2号機原子炉への給水系からの注水量を約3.0 m³/h、炉心スプレイ系からの注水量を約7.0 m³/h、3号機原子炉への給水系からの注水量を約2.5 m³/h、炉心スプレイ系からの注水量を約8.1 m³/hにそれぞれ調整。

【4号機】【5号機】【6号機】 特に変化なし。

<その他>

- ・10/7~ 伐採木の自然発火防止や粉塵の飛散防止を目的として、5,6号機滞留水浄化の水を利用し、散水を継続実施中。
- ・11/4 13:35~14:35 1号機原子炉建屋内機器ハッチ開口部および大物搬入口内のダストサンプリングを実施。
- ・11/4 14:20 2号機原子炉格納容器内への窒素封入量と、ガス管理システムからのガス排気量のバランスをとるため、ガス管理システムからの排気量を約14 m³/hから約22 m³/hに調整。
- ・11/5 11:25~14:00 3号機原子炉建屋上部のダストサンプリングを実施。

以上